

平成29年度地球温暖化防止実行計画に係る

取組結果について

総括

第2次安曇野市地球温暖化防止実行計画は、市の事務・事業における温室効果ガス排出量の削減の取り組みとして、平成28年9月に策定しました。本計画での削減目標は二酸化炭素排出量を前年度比1.0%以上の低減としています。

この度、平成29年度の実績結果がとりまとめられましたので報告します。

二酸化炭素総排出量は前年度と比較して、約0.36%(74,681kg)増加という結果になりました。

なお、この結果について、影響のあった外的な要因は以下のとおりと考えられます。

・増加要因

- ①平成28年度途中供用開始施設の通年稼働に伴う増加、改修工事に伴う稼働期間の差異
- ②図書館等交流学习施設における冬期間の催事の増加
- ③三郷堆肥センターにおけるブローア稼働における一律温度管理による増加

・減少要因

- ①穂高老人保健センターなど施設の廃止
- ②公用車のガソリン、軽油使用量の減少

全体を比較した結果、温室効果ガス総排出量は、削減目標としている前年度比1.0%以上の低減は達成できませんでした。

平成28年10月に供用開始したしゃくなげの湯、また、平成29年度にかけ改装したファインビュー室山の利用増大による電気・LPG・重油の使用量、また、図書館等交流学习施設における冬期間の催事に伴う暖房、三郷堆肥センターにおけるブローア稼働における一律温度管理による電気使用量が増加が主な要因となります。

電気使用量は、全体に占める割合も非常に大きいことから、適正管理をすることにより削減の余地があると考えられます。

OH29年度二酸化炭素排出量および前年度との比較(エコアクション21と同様の係数による)

エネルギー種別	平成29年度			平成28年度	
	使用量 ①	係数 ②	CO2排出量 (kg) ③ (①×②) (全体に占める割合)	CO2排出量 (kg) ④	H28 年度比 (③÷④) ⑤
電気	28,931,131 Kwh	0.513	14,841,670 (70.31%)	14,648,368	1.32%
灯油	1,452,204 ㍓	2.492	3,618,790 (17.14%)	3,644,520	△ 0.71%
LPG	147,140 m ³	6.214	914,337 (4.33%)	876,450	4.32%
重油	354,400 ㍓	2.710	960,293 (4.55%)	959,074	0.13%
ガソリン	182,368 ㍓	2.322	423,397 (2.01%)	546,813	△ 22.57%
軽油	133,295 ㍓	2.624	349,812 (1.66%)	358,394	△ 2.39%
合計			21,108,299 (100.00%)	21,033,618	0.36%

※係数はエコアクション21のとりまとめと同数値を用いて算出しております。

※表示単位未満四捨五入により、計算が合わない場合があります。